

北陸産業活性化フォーラム

参加無料

日時

令和7年3月4日(火) 13:30~15:15 [13:00 会場受付開始]

場所

ホテル金沢 4階 「エメラルド A」 [住所：金沢市堀川新町 1 番 1 号]
※オンライン併用 [会場参加の定員は 60 名]

◇ 統一テーマ 『企業の競争力を強化するための生成 AI』 ◇

基調講演

13:30~14:35

【演題】

『生成 AI 活用の最前線 ~観光、医療、
ビジネスにおける挑戦と可能性~』

【講師】

福井工業大学

AI & IoT センター長

工学部 電気電子情報工学科 教授

芥子 育雄氏



【講演趣旨】

生成 AI は、観光、医療、ビジネスなど多様な分野で課題解決と新たな価値創出を同時に実現する可能性を秘めた革新的なツールである。本講演では、北陸地域を舞台に進行中の実証実験から得られた知見を基に、観光案内 AI が地域振興に与える影響、医療ケアロボットや診断補助ツールがヘルスケア領域にもたらす可能性、さらに顔認識技術と生成 AI を組み合わせた文具診断 AI が創出する新しいショッピング体験について具体的に紹介する。

また、ChatGPT Plus、Gemini Pro、Claude.ai に加え、ChatGPT Pro の試験導入によって得られた初期段階の知見を共有し、生成 AI を業務支援ツールとして活用する可能性を探る。さらに、企業の競争力を強化する具体的な方策についても示す。

本講演では、北陸地域における最新事例を通じて、生成 AI を効果的に取り入れるための手法や注意点を明らかにし、社会と企業が共に生み出す新たな未来像を描き出すことを目的としている。

【講師紹介】

1981 年大阪大学工学部電子工学科卒。1983 年同大学院修了後、シャープ株式会社に入社。2008 年同社技師長に就任。2017 年奈良先端科学技術大学院大学で博士(工学)の学位を取得後、福井工業大学工学部教授に就任。2019 年に同大学が AI&IoT センターを設立し、センター長として、生成 AI を教育と地域社会に活用するためのプロジェクトを推進。

(一社)福井県情報システム工業会参与、NPO 法人新共創産業技術支援機構(ITAC)アドバイザーを務める。

講演

14:45~15:15

【演題】

『国内の DX や生成 AI の取組状況と
経済産業省の支援策について』

【講師】

経済産業省 北陸支局

地域経済産業課 総括係長

兼 地域未来コンシェルジュ

上野 拓実氏



【講演趣旨】

我が国は、少子高齢化や生産年齢人口の減少という課題に直面している。とりわけ北陸地域では、全国と比して有効求人倍率が高く、慢性的な人手不足状態であり、生産性の向上が急務である。

この現状を踏まえ、経済産業省では、DX レポートや各種報告書を公表するとともに、各種支援策を講じているところである。

本講演では、国内の DX の取組状況や、生成 AI の活用状況、今後の動向などをお伝えするとともに、経済産業省における支援策等を紹介する。

加えて、他の地域に先駆けて、ライドシェアや地域通貨の実装に取り組み、「共助の精神」を DX によりリ・デザインし続けている、富山県朝日町の事例などを具体的に紹介する。

【講師紹介】

富山県出身。中部経済産業局や資源エネルギー庁に勤務し、2013 年より北陸支局に着任。産業振興や地域活性化に関する業務に携わる。

2022 年から経済産業省の地域未来コンシェルジュとして、地域未来牽引企業の事業展開等のサポートを担う。加えて、北陸地域の産業界のデジタル化及び DX 等の支援も担当。

参加申込み・お問合せ

参加ご希望の方は、令和7年2月27日(木)までに、右記 QR コードまたは下記アドレスからお申し込みください。 <https://forms.office.com/r/JZ6jSm1JmE?origin=lprLink>



主催・事務局：一般財団法人 北陸産業活性化センター [Mail : sanka@hiac.or.jp TEL: 076-264-3001]

共催：北陸経済連合会、ほくりく先端複合材研究会、北陸マイクロナノプロセス研究会、
NPO 法人北陸ライフケアクラスター研究会、ほくりく環境・バイオマス研究会

協力：経済産業省 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局